

**運転免許センター新庁舎整備事業 P F I 手法アドバイザー業務委託
公募型プロポーザル審査基準**

1 審査基準の位置付け

本基準は、運転免許センター新庁舎整備事業 P F I 手法アドバイザー業務委託公募型プロポーザル募集要項（以下「募集要項」という。）に基づき、評価方法及び最優秀提案事業者の選定方法を示すものである。

2 評価方法及び最優秀提案事業者の選定方法

- (1) 参加申込書等評価、業務提案書等評価及び見積金額評価を行い、最優秀提案事業者を選定する。
- (2) 参加申込書等評価及び見積金額評価は、担当課が提出書類をもとに評価を行う。
- (3) 業務提案書等評価は、選定委員会が業務提案書、プレゼンテーション及びヒアリングにより評価を行う。

※ 業務提案書等評価点について、事情により業務提案書評価当日に、評価を行う委員 7 名が揃わない場合は 1 人当たりの持ち点を（7 / 参加委員数）倍するものとする。

- (4) 選定委員会及び担当課は、評価審査表の各項目について評価を行い、合計評価点を算出し最も高い者を最優秀提案事業者とする。合計評価点が同点の場合は、提案見積金額の低い参加者を最優秀提案事業者とする。合計評価点及び提案見積金額も同点の場合は、業務提案書等の各評価項目について順位を付け最も多く 1 位を獲得した参加者を最優秀提案事業者とする。それでも評価が同点の場合は、選定委員会で協議し、委員長が決することとする。
- (5) 合計評価点は満点の 6 割以上でなければならない。合計評価点がこの基準に達しない場合は、最優秀提案事業者又は次点事業者としない。
- (6) 参加者が 1 者の場合についても同様に(1)～(5)、(7)の評価、選定を行う。
- (7) 各評価項目の評価配点は下表のとおりとする。

評価項目			評価基準		配点	
参加 申込 書 評	(1)	同種・類似業務の実績	実績の種類、件数について評価する。		20	
	参加者の評価	小計①				20
	(2)	同種・類似業務の実績（実績の有無及び件数、参加立場）	同種業務実績、類似業務実績及び参加立場により評価する。	統括責任者	40	
	担当者の技術力評価			主任業務担当者①	20	
				主任業務担当	20	

価			者②		
	小計②			80	
合計 A（小計①＋②）				100	
業 務 提 案 書 評 価	(1) 業 務 実 施 方 針	【項目 1】 本業務に対する参加者の取組方針と体制	本業務の目的、趣旨を十分理解した上で方針を定めているか、また、取組意欲の高さや積極性、発注者を支援する姿勢、業務への工夫・配慮について評価する。	105	
		【項目 2】 全体工程及び業務上、特に配慮する事項	業務スケジュールが適切であるか、また、業務内容、業務の背景や課題などの理解度について評価する。	105	
		小計③		210	
	(2) 業 務 提 案	【テーマ 1】 実施方針・要求水準書（骨子）作成及び公表に対する支援方策について	実施方針及び要求水準書（骨子）の作成から公表までの間に、発注者に対する具体的な支援方策や支援体制、発注者との連携について理解度の高い提案となっているかについて評価する。	210	
		【テーマ 2】 事業者選定委員会の運営支援・公平性確保に関する提案について	事業者選定委員会の運営支援に関する具体的な方策や公平性を確保するための手法について、理解度の高い提案となっているかについて評価する。	210	
		【テーマ 3】 民間企業の参入を見据えた不調を防止する具体的な対策について	民間企業が創意工夫を発揮し、参入しやすい枠組みの提案や、物価上昇等の現在の情勢を踏まえて不調を防止する方策について、理解度の高い提案となっているかについて評価する。	210	
		小計④		630	
	合計 B（小計③＋④）				840
	見積金額評価（C）			見積金額の配点基準	100
	総合計（合計 A＋B＋C）				1,040

3 評価項目及び配点基準の明細

(1) 参加申込書等評価

参加申込書等評価審査における審査内容及び配点基準の詳細は、以下のとおりとする。

① 参加者の評価（様式3、様式4）

参加者の同種・類似業務実績について評価を行う。【20点】

同種業務（募集要項「第6募集要領4. (5). ③. イ. a」参照、以下同じ）及び類似業務（募集要項「第6募集要領4. (5). ③. イ. b」参照、以下同じ）の実績について評価を行う。平成27年4月1日以降に発注され、元請けとして受託し、参加申込書提出までに完了している業務実績の評価項目に応じた評価点にて評価する。

評価項目	評価基準				
業務実績	類似業務		類似業務 同種業務	同種業務	
	1件	2件	各1件ずつ	1件	2件
評価点	5	10	15	10	20

② 担当者の技術力評価（様式5、様式6）

各担当者の同種・類似業務実績について評価を行う。【80点】

同種業務及び類似業務の実績について評価を行う。平成27年4月1日以降に発注され、元請けとして受託し、参加申込書提出までに完了している業務実績の評価項目に応じた評価点にて評価する。

○統括責任者【40点】

評価項目	評価基準				
業務実績	類似業務		類似業務 同種業務	同種業務	
	1件	2件	各1件ずつ	1件	2件
評価点	10	20	30	20	40

○主任業務担当者【40点：20点×2名】

評価項目	評価基準				
業務実績	類似業務		類似業務 同種業務	同種業務	
	1件	2件	各1件ずつ	1件	2件
評価点	5	10	15	10	20

(2) 業務提案書評価

業務提案書は提案者の名前を伏せた上で、その内容についてのプレゼンテーション及びヒアリングの結果を含め、本基準に基づいて選定委員会が評価し、配点基準の詳細は、以下のとおりとする。

① 業務実施方針【210点（委員1人当たり30点×7名）】（様式8）

評価項目	評価基準	評価点
業務実施方針 【項目A、B】 の提案に対する評価	業務実施方針が極めて優れている	15
	業務実施方針が優れている	12
	業務実施方針が適切である	9
	業務実施方針がやや劣っている	6
	業務実施方針が劣っている	3

② 業務提案【630点（委員1人当たり90点×7名）】（様式9-1、9-2、9-3）

評価項目	評価基準	評価点
テーマ別業務実施方針【テーマ1、2、3】に対する評価	具体的な提案の的確性・実現性が極めて良好である。	30
	具体的な提案の的確性・実現性が良好である。	24
	具体的な提案の的確性・実現性が十分である。	18
	具体的な提案の的確性・実現性がやや不十分である。	12
	具体的な提案の的確性・実現性が不十分である。	6

(3) 見積金額評価（様式10）

見積金額について、以下のとおり評価を行う。【100点】

評価項目	評価基準	評価点
見積金額	100×（最低提案価格／貴社提案価格） 小数点以下切り捨て	100